

☆☆☆☆ あとがき ☆☆☆

私たちが住むこの三島村は日本ジオパークに登録され、独自の文化や信仰形態、伝説が語り継がれています。三つの島々が全く違う表情を見せながらも横に仲良く並んでいるその様子は、なかよく手をたずさえているようでなんだかとても温かい気持ちにさせてくれます。

コロナ禍で加速度的に進んできた遠隔授業は、三島村では日常的に行われ大きな成果を上げています。また、ギニアとの交流も26年間続いています。ジャンベの島と言われるようになり、子供たちはジャンベを通して日頃できない貴重な体験や国際交流など豊かな経験を積むなど、国際化の一つのモデルであるといっても過言ではありません。その他にも、しおかぜ留学生や伝統芸能の継承など様々な施策や文化が根付いています。

そんな三島村を愛し誇りに思っしてほしいという思いで、社会科副読本「わたしたちの三島村」（六版）を発行することができました。

今回の改訂では、子供たちが主体的に学びを追究するための工夫やしかけをふんだんに取り入れてあります。例えば、ページ内のQRコードを読み取ると写真や動画を見ることができたり、「まとめる・ひろげる」では、学習したことをまとめたりできるなど発展的で深い学びができるようにしてあります。

この社会科副読本「わたしたちの三島村」が、子供たちの学習資料としてよりよく活用されることを切に願います。

結びとなりますが、本書を発行するにあたり御指導を賜った三島村教育委員会、執筆いただいた編集委員の皆様、関係機関の皆様に心より感謝申し上げます。

令和5年度 社会科副読本編集委員会

編集顧問	三島竹島学園	校長	濱田 和彦				
編集委員	三島硫黄島学園	教頭	曾根 伸介	教諭	西 希里子		
	三島竹島学園	教頭	石岡 一洋	教諭	笠畑 みゆき		
	三島大里学園	教頭	北道 正浩	教諭	中村 恵梨		
	三島片泊学園	教頭	加治佐 英樹	教諭	中村 啓俊		

わたしたちの三島村

昭和58年3月	初版	昭和63年3月	二版
平成6年3月	三版	平成16年3月	四版
平成26年3月	五版	令和6年3月	六版
編集・発行 三島村教育委員会			